

2020年度 環境経営レポート

対象期間 2020年4月1日～2021年3月31日

発行:2021年05月31日



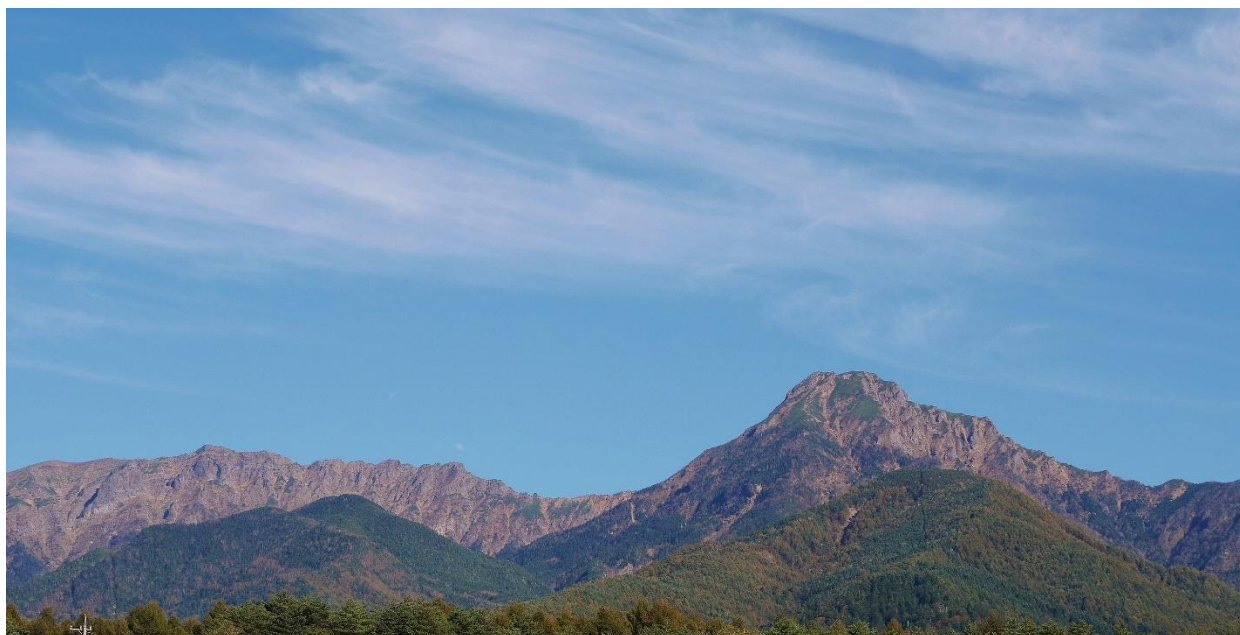
まえがき

地球環境やエネルギー供給に対する問題意識が高まっている中で、私たちは電気や化石燃料を必要な時に、必要な分だけ上手に使い、その資源を無駄なく使うことが求められていると考えています。

当社の商品は特許取得済みのタイマー機能や、マイコンで制御されたヒーターコントロールにより「無駄なく使う事」を重要なポイントとして開発されています。

この商品開発で培われた技術を生かし、新たな商品やサービスを生み出す事で、作り手の私たちはもちろんですが、使っていただくお客様の元でも環境負荷低減につなげられるような環境活動に取り組んでいます。

代表取締役 岡田 純二



目次

1. 会社概要	P2
2. 環境経営方針	P3
3. 環境管理体制図	P4
4. 製品紹介	P5
5. 環境経営目標	P6
6. 環境活動への取組み	P7
7. 環境経営目標への取組内容	P8
8. 環境経営目標と実績	P9
9. 取組結果と考察	P10～14
10. 次年度の取組内容	P16
11. リサイクル活動への取組	P17
12. 環境教育と対応訓練	P18
13. 環境コミュニケーション	P19～20
14. 代表者の見直しと評価	P21
15. 環境法規関連の遵守状況	P22



1 会社概要

会社名	ユーレックス株式会社
資本金	40,000 千円
所在地	長野県茅野市玉川上原山林間工業公園
代表者名	代表取締役 岡田 純二
環境管理責任者	工場長 武田 和文
事業内容	家庭用電化製品の設計・製造・加工及び販売 家庭用電化製品のアフターサービス ドリルの再研磨
従業員数	41名
売上高	193,000千円
認証の対象範囲	全組織・全活動を対象とする



エコアクション21[®]
認証番号0008136



自然豊かな八ヶ岳の麓にユーレックスの工場があります。



ユーレックス社屋



2 環境経営方針

～ 環境経営理念 ～

郷土信州の豊かな自然を愛し、その恩恵への感謝を持ち続けながら、日々向上していくための努力を惜しまず、信頼される企業となることを目指す。

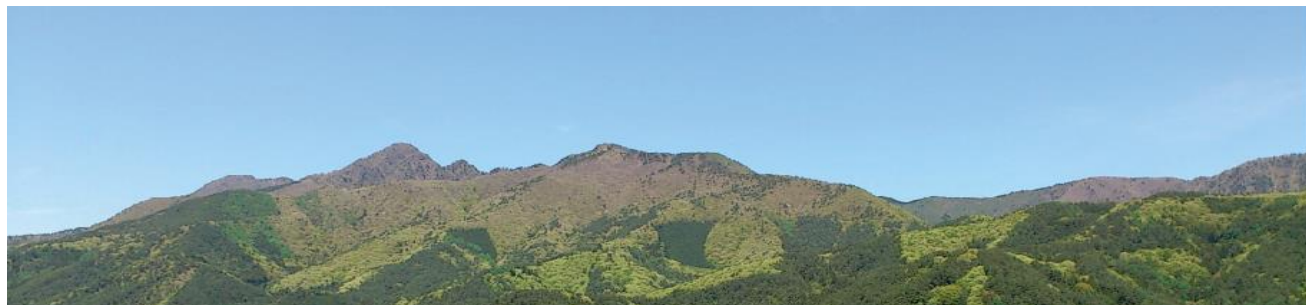
～ 環境経営方針 ～

上質で快適な生活実現のための製品を開発・提供していくとともに、顧客の生活に寄り添ったサービスを通じて、顧客からの信頼を得られることを目指す。環境活動を経営管理上の重要事項と位置付け、環境行動指針を定め環境負荷低減に取り組んでいく。

～ 環境経営行動指針 ～

- 1 環境関連法規、条例、当社が同意するその他の要求事項を全社員が認識し遵守する。
- 2 当社の事業活動において次の事項を重要課題とし、目標を設定した上で取り組む。
 - ① 資源の有効活用とエネルギーの有効活用に努める。
 - ② 廃棄物の分析を行い、排出される廃棄物については徹底した分別とリサイクルに努める。
 - ③ 水資源の有効利用に努める。
 - ④ 製品のライフサイクルに配慮した商品開発・資材調達に努める。
- 3 当社商品のアフターサービスの充実とメンテナンスにより、商品の長寿命化に努める。
- 4 全社員に環境経営方針を周知徹底し、環境保全活動の向上と継続的な改善に努める。
- 5 環境経営の継続的な改善を実施する。

制定日 2011年06月02日
 改定日 2019年08月30日
 ユーレックス株式会社
 代表取締役 岡田 純二



3 環境管理体制図

対象範囲は全組織・全活動とする。



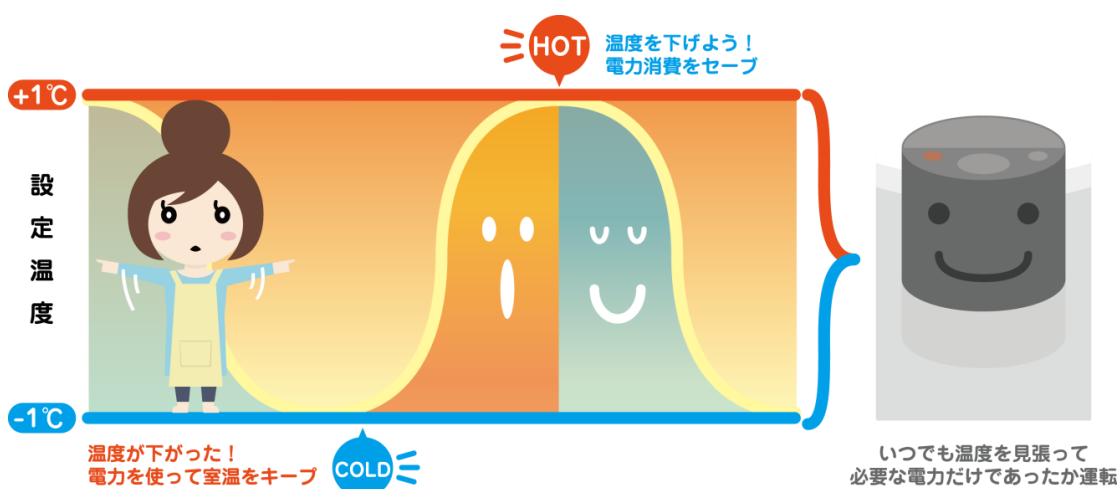
各課の主な役割

生産管理課	業務係	業務効率の向上。業務ミスの削減
	倉庫係	保管場所の整理整頓と在庫差異の削減
研磨課	研磨係	段取り時間の削減と作業効率の向上
製造課	製造係	生産効率の向上と工程内不良の削減
技術課	技術係	環境配慮型製品の開発
品質管理課	品質管理係	不良部材の削減



4 製品紹介

日本製のオイルヒーターはユーレックスだけ！！
快適な生活環境をご提案いたします。



ユーレックスのオイルヒーターはマイコンでヒーターを制御します。
必要な電気を必要な時に必要なだけ使う賢い暖房機です。



4 製品紹介

環境商品の製造を始めました。



e-Comfort

熱交換を利用した除湿冷却器

- ・ エアコン不要
- ・ 大風量6000m³/h
- ・ 消費電力600W



フロンなどの冷媒を使用せず、熱交換器で冷却と除湿を行う環境対応型商品です。工場内の作業環境改善にご好評いただいております。



5 環境経営目標

当期および中期の環境目標値

項目		基準値 (基準年度) 2019年	2020年度 (当期目標値)	2021年度 (目標値)	2022年度 (目標値)
二酸化炭素 排出量の削減	購入電力	131,806kWh 62,212kg-CO ₂ /kWh	141,356kWh 66,720kg-CO ₂ /kWh ※維持管理	141,356kWh 66,720kg-CO ₂ /kWh ※維持管理	141,356kWh 66,720kg-CO ₂ /kWh ※維持管理
	灯油使用量 (冬季)	11,746L 29,248kg-CO ₂ /MJ	11,740L 29,233kg-CO ₂ /MJ ※維持管理	11,740L 29,233kg-CO ₂ /MJ ※維持管理	11,740L 29,233kg-CO ₂ /MJ ※維持管理
	排出総量	92,314kg-CO ₂	139,776kg-CO ₂	139,776kg-CO ₂	139,776kg-CO ₂
廃棄物排出量の 削減	産業廃棄物	5.04 t	2.00 t	2.00 t ※維持管理	2.00 t ※維持管理
	一般廃棄物	489.36kg	489kg ※維持管理	489kg ※維持管理	489kg ※維持管理
水道使用料 の削減	節水	337.8m ³	351.3m ³ ※維持管理	351.3m ³ ※維持管理	351.3m ³ ※維持管理
環境配慮型製品	商品開発中	既存製品の環境負荷 を確認	開発着手	既存商品と比較し 5%の環境負荷低減	次モデル検討
社会貢献	会社周辺の 清掃活動	会社周辺の清掃 (2回/年) 環境イベント参加 (2回/年)	会社周辺の清掃 (2回/年)	会社周辺の清掃 (2回/年)	会社周辺の清掃 (2回/年)

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数は2018年度 中部電力(株)の排出係数 0.47kg-CO₂/kWh を使用し算出しました。

※ 灯油の二酸化炭素排出係数は 0.0185 kg-Co₂/MJを使用し算出しました。
(温室効果ガス総排出量 算定方法ガイドライン Ver.1.0 環境省より)



6 環境活動への取組み

ユーレックスでは本来業務の改善を主軸とした環境活動を実施しています。



7 環境目標に対する取組内容

担当部門別の主な取組内容

項目	主な取組内容	担当部門
二酸化炭素排出量の削減 ・電気使用量 ・灯油使用量	暖房機 ・業務効率を向上させ残業時間を短縮させる。 ・残業を行う場合の作業場所を設定する。	全体
	生産効率の向上 目標 作業効率の向上 ・ラインレイアウトの変更 ・管理フォーマットの作成と見直し ・実績表の記録と掲示	製造課
	受入部材の品質向上 = 生産効率の向上 目標： ・作業指示書の見直し及び修正。 ・過去トラのまとめ	品質管理課
	研磨作業の効率向上 目標：昨対 1本当たりの電気代を削減 ・自動研磨機の教育	研磨課
	在庫精度の向上 目標：整理整頓と在庫差異の削減 ・保管方法の見直し ・ロケーションの共有	生産管理課 倉庫係
	業務効率の向上（社内ミスの撲滅） 目標：作業ミス 0件 ・運営ルールの確立と周知 ・サーバー整理 ・Web集荷の活用	生産管理課 業務係
一般廃棄物排出量の削減	古紙の分別 ・コピー用紙・雑古紙・難古紙 分別教育 ・ゴミ置き場マップの掲示と周知 ・分別ルールの説明会（2回/年）	全体
節水	水漏れ確認 ・週末に水道メーターの確認 ・節水注意喚起の掲示物を見直し ・朝礼での呼びかけ	全体



8 環境経営目標と実績

各項目の実績一覧

項目		基準値 (基準年度) 2019年度	2020年度 (当期目標値)	2020年度 (実績値)	判定
二酸化炭素排出量の削減	購入電力	131,806kWh 62,212(kg-CO ₂)	141,356kWh 66,720(kg-CO ₂)	134,743kWh 63,599(kg-CO ₂)	○
	灯油使用量 (冬季)	11,746L 29,248(kg-CO ₂)	11,740L 29,233(kg-CO ₂)	12,105L 30,141(kg-CO ₂)	×
	排出総量	92,314kg-CO ₂	139,776kg-CO ₂	139,776kg-CO ₂	○
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物	489.36kg	489kg	373.3kg	○
水道使用料の削減	節水	337.8m ³	351.3m ³	324.3m ³	○
環境配慮製品	環境配慮型製品の開発	既存製品の環境負荷を確認し次期開発モデルへの開発指標を作成。	開発着手	開発進行中	開発進行中であるため評価無し
社会貢献	会社周辺の清掃活動	会社周辺の清掃 (2回)	会社周辺の清掃 (2回)	会社周辺の清掃 (2回)	○

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数は2018年度 中部電力(株)の排出係数 0.47kg-CO₂ /kwhを使用し算出しました。

※ 灯油の二酸化炭素排出係数は 0.0185 (kg-C/MJ) を使用し算出しました。
(温室効果ガス総排出量 算定方法ガイドライン Ver.1.0 環境省より)

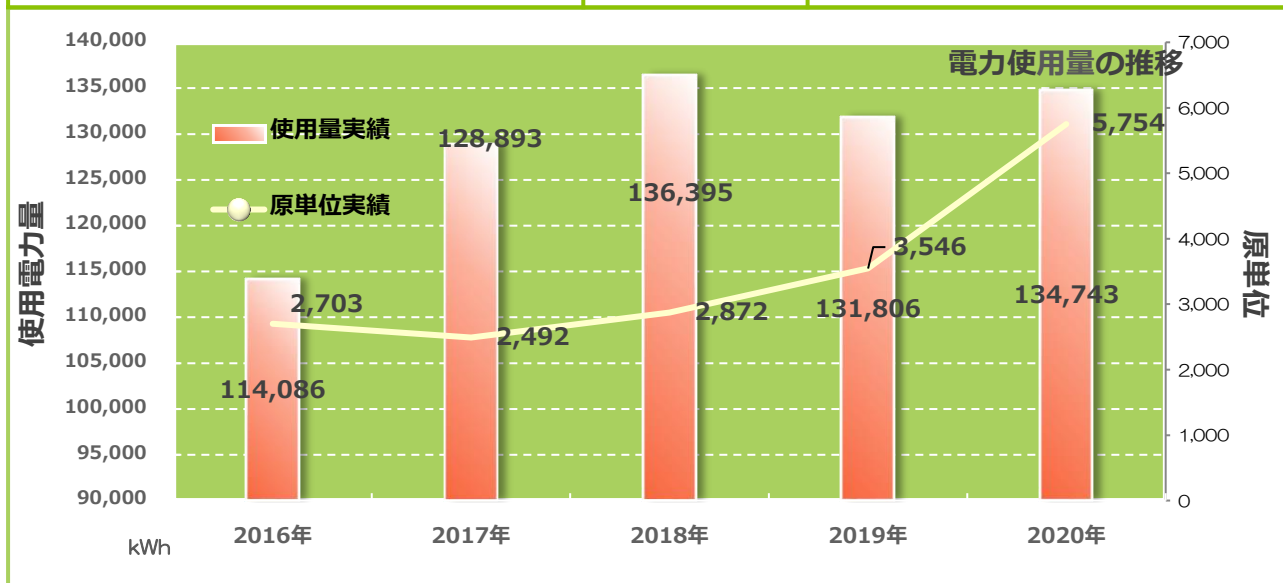


9 取組結果と考察

購入電力量の削減

2020年度目標値	実績	判定
141,356 kWh	134,743 kWh	○
66,720 kg-CO2/kWh	63,599 kg-CO2/kWh	○

主な取組内容	担当	結果
生産効率の向上 目標 作業効率向上	生産管理課 製造係	想定以上の作業数となったが、工数目標以内で作業を達成できた。
受入部材の品質向上 = 生産効率の向上	品質管理課	製造と協力し工数削減対策を実施。目標工数以内での作業ができた。
研磨作業の効率向上 目標：1本あたりの使用電力 0.25円	研磨課	設定した目標である0.25円/本を達成することができた。目標値に対して余裕がない状況なので今後の対応に検討が必要。
出荷品質の向上	生産管理課 業務係	2件の出荷ミスを発生させてしまいました。来期の課題とします。



来期以降の課題

月初めの集計と使用量分析を行い固定の使用量を減らせるようにしていきます。
また、開発にかかる使用量を考慮して目標値を設定していきます。

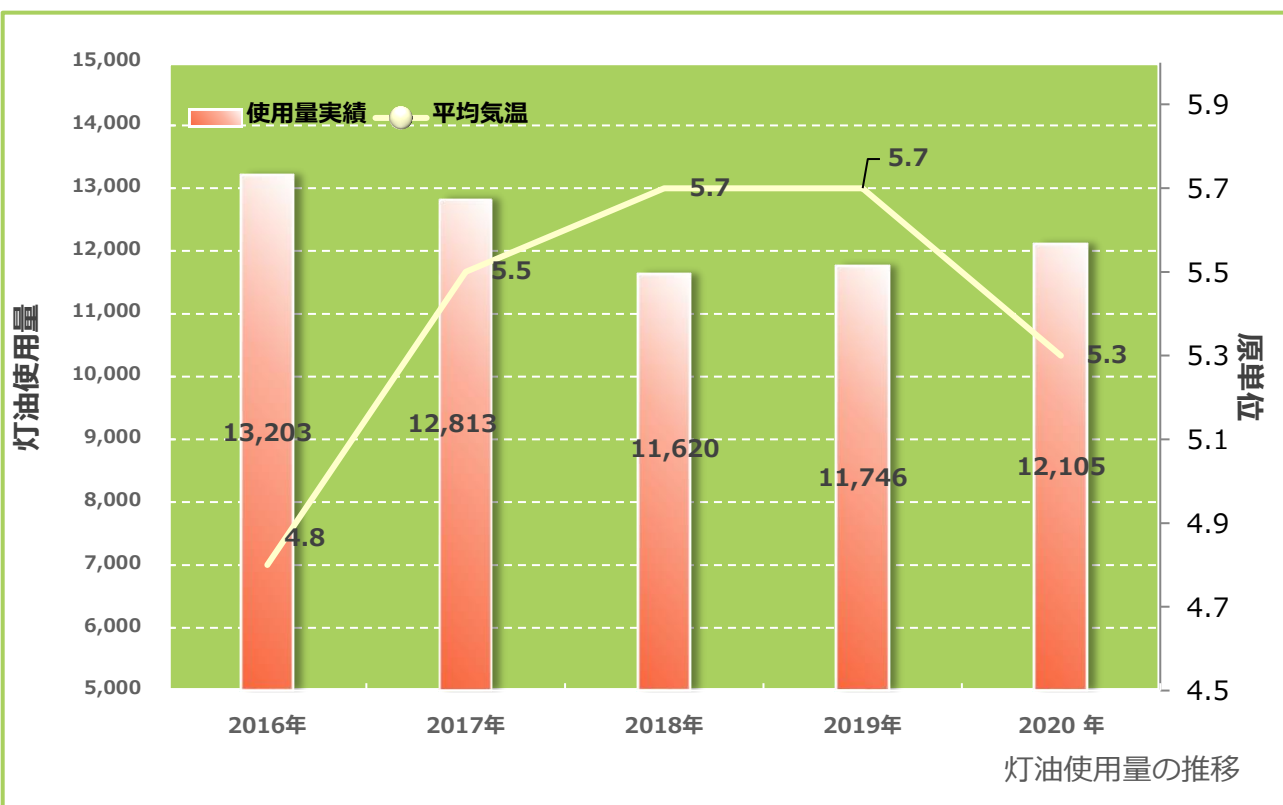


9 取組結果と考察

灯油使用量の削減

2020年度目標値	実 績	判定
11,740 L	12,105L	×
29,233 kg-CO2/MJ	30,141 kg-CO2/MJ	×

昨年度と比較し平均気温が下がったことで、使用量は目標を達成できない月が発生しました。寒い日が多かったのですが、作業場では声を掛け合って暖房の使用を調整していたので原単位目標に関しては目標を達成することが出来ました。来期以降は寒さ対策を検討できればと考えています。



今後の課題

灯油を使用する時期については、広い空間を暖めるのではなく、作業に必要な場所を区分けし、必要なスペースのみを暖めるよう工夫し、使用量の削減を行いたいと考えております。

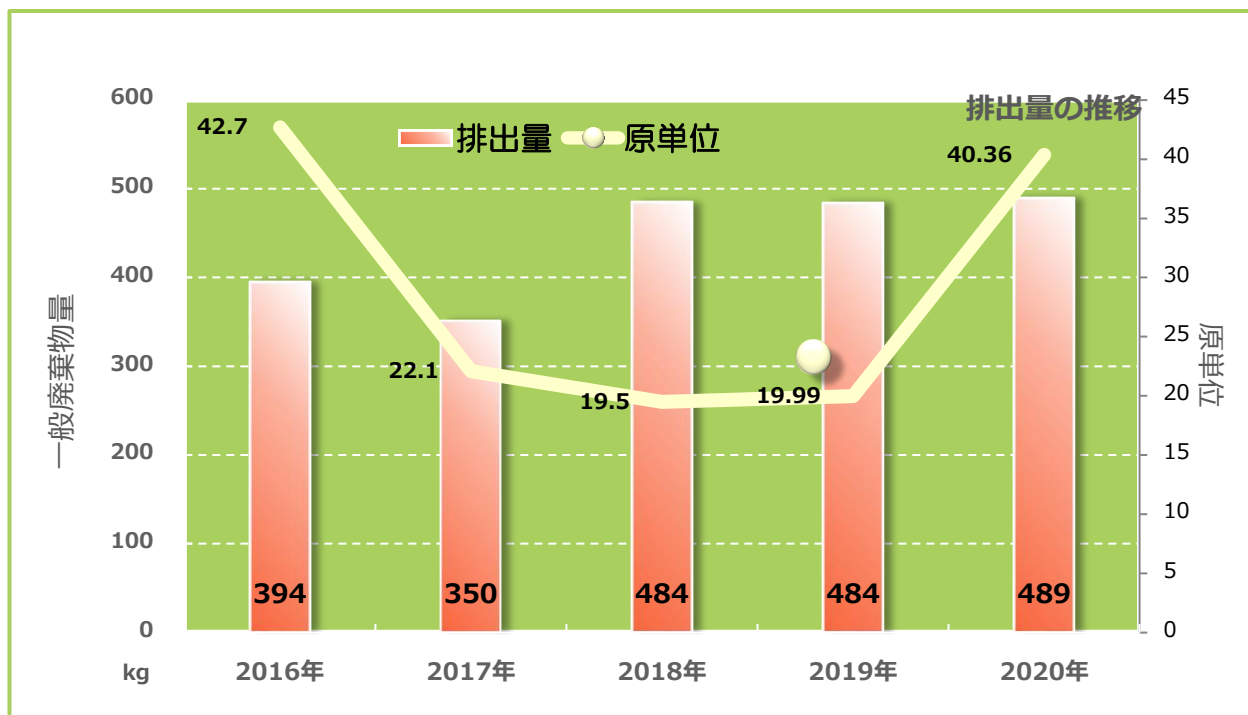


9 取組結果と考察

一般廃棄物の削減

2020年度目標値	実 績	判定
489kg	373.3kg	○

一年間を通して可燃物の排出が減少しているのは従業員の意識が向上しているためと感じます。また、今期より原単位の算出方法を変更しました。この事により実績の把握がより掴みやすくなりました。



来期以降の課題

毎月行っている排出量の計量ですが、今でも当月の排出分を忘れてしまう部署があります。排出ルールと計量の意味を再説明し、出し忘れが無いよう徹底できる工夫をいたします。

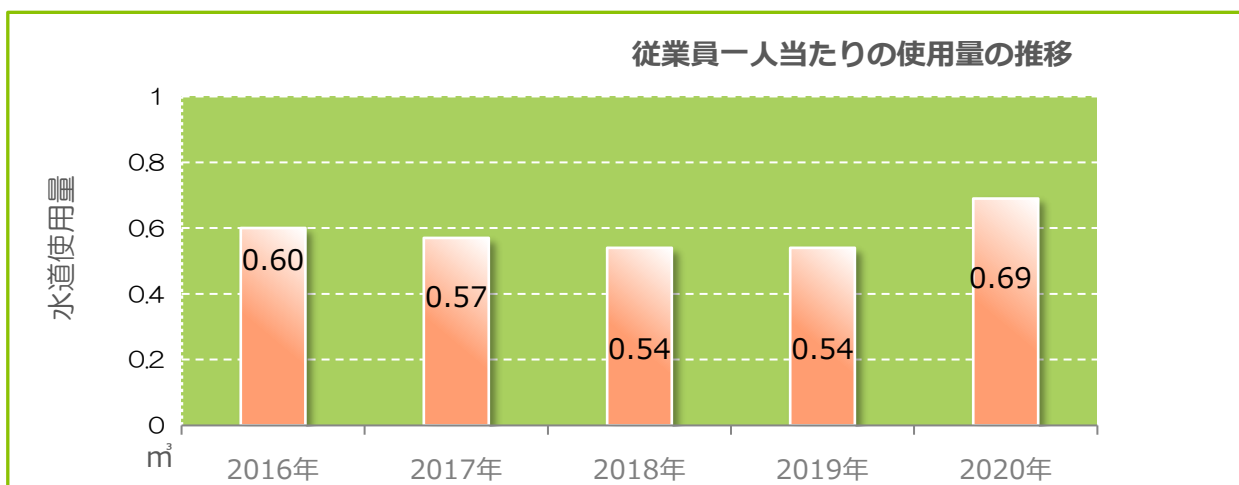
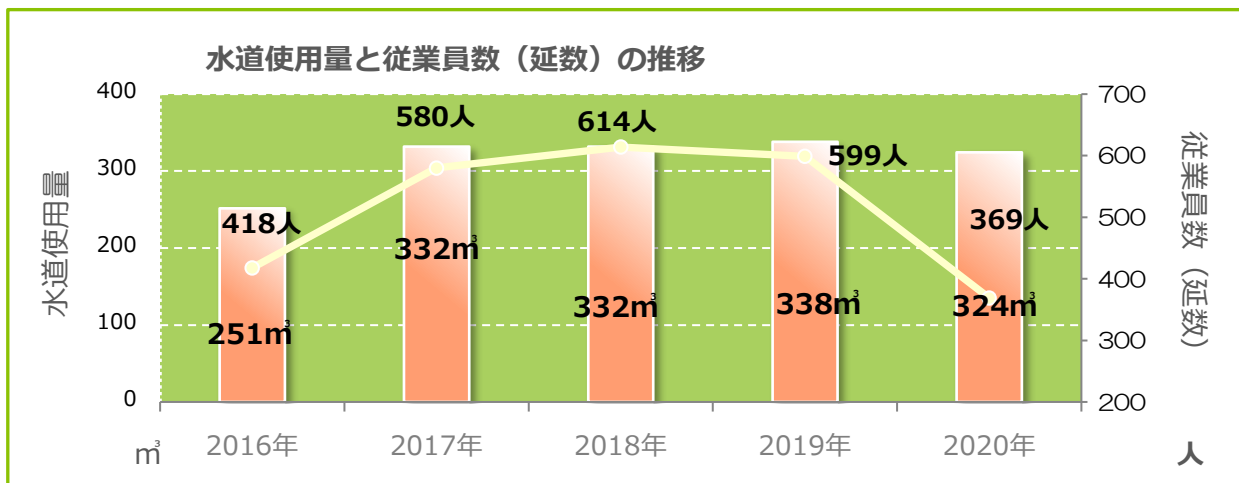


9 取組結果と考察

水道使用量の削減

2020年度目標値	実 績	判定
337.8m ³	324.3m ³	○

原単位目標の変更のため実績確認と節水の呼びかけの滞ってしまう事がありました。結果としては目標値を達成できましたが、今期は新型ウィルス対策により一人当たりの使用量が増加する年となりました。



来期以降の課題

新型ウィルス対策により、手洗いの回数と時間が増えていますが、来季も同様な傾向として原単位の目標値を設定します。

実績確認と節水の呼びかけについては継続した活動を実施します。



10 次年度の取組内容

項目		2021年度 (目標値)	取組内容
二酸化炭素 排出量の削減	購入電力	141,356kWh 66,720kg- CO ₂ /kWh ※維持管理	・業務効率改善による残業時間の削減 ・業務ミス削減による工数削減 ・作業工数の見直しによる工数低減 ・受入部材の不良率削減による生産効率向上 ・段取り時間削減による工数削減
	灯油使用量 (冬季)	11,740L 29,233kg- CO ₂ /MJ ※維持管理	
	排出総量	139,776kg-CO ₂	
廃棄物排出量の削減	産業廃棄物	2.00 t ※維持管理	・不良数削減による廃棄物排出削減 ・作業ミス削減による廃紙の削減 ・一般廃棄物排出時の計量ルール徹底 ・分別ルールの見直しと周知
	一般廃棄物	489kg ※維持管理	
水道使用料 の削減	節水	351.3m ³ ※維持管理	・毎月の実績管理の徹底 ・朝礼等での節水啓発活動の実施 ・新型ウィルス流行に基づく原単位の見直し
環境配慮製品	環境配慮型製品 の開発	既存モデルと比較 し5%の環境負荷 低減	・新モデルの開発 ・環境負荷の算出
社会貢献	会社周辺の 清掃活動	会社周辺の清掃 (2回/年)	・新型ウィルスの流行を踏まえた活動を再検討 ・工場周辺の清掃活動 ・周辺地域のエコ活動への参加（新型ウィルスの状況による）

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数は2018年度 中部電力(株)の排出係数 0.47kg-CO₂/kWh を使用し算出しました。

※ 灯油の二酸化炭素排出係数は 0.0185 kg-Co₂/MJを使用し算出しました。
(温室効果ガス総排出量 算定方法ガイドライン Ver.1.0 環境省より)



11 リサイクル活動への取組み



長年ご使用された当社の商品をお客様より回収し社内で分別を行っています。
分別された資源は契約会社により再資源化され、様々な利用目的のために使用されています。

回収はホームページや製品カタログなどでお客様にご案内しています。

電子基板

樹脂と有価物に分別されます。
樹脂はセメント材料として。
有価物は金と銀として再生されます。

電源コード

銅とゴムに分別されます。
ゴムは燃料として再利用されます。



オイル

燃料として再利用されます。

鉄

融解して鉄として再利用されます。

樹脂 (ABS)

樹脂として再利用されます。

2020年度はお客様より304台の製品を回収しました。



12 環境教育

環境教育



EA21の理解を深めるために勉強会を実施しています。

教育完了後は教育訓練実績表にて未教育の社員が出ないように管理し全員への教育を目標にしています。

環境推進委員会



推進委員会では前月の目標値と実績値の報告を行い、結果に問題点が発生している場合には是正検討を行います。

環境推進委員会での定例会で、各部門の実行計画に対する進捗確認も行っています。



13 環境コミュニケーション

リサイクル活動



社内の自動販売機にキャップ回収BOXを設置。

2020年度は17.7kg
(約7,100個)のキャップを回収しました。

工業公園内清掃活動



工業公園内の清掃活動に参加しています。

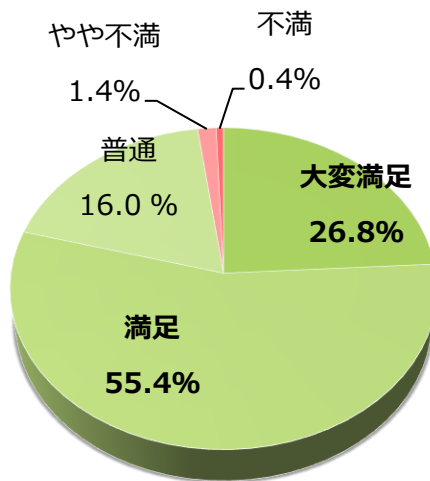


13 環境コミュニケーション

お客様から頂いたアンケートの結果

ユーレックスでは、商品の品質向上や商品開発のために、ご購入頂いたお客様にアンケートを実施しています。

満足度調査



ご回答者数 420人

※2020年度アンケートより



約80%のお客様に満足とご回答頂きました。

アンケートでご記入いただいたお客様の声を反映した、既存モデルの改善や新モデルの開発を検討いたします。

お客様から頂いたコメント



細かく設定できるタイマーに感動しました。
国内で唯一の国産オイルヒーターであることも魅力です。
やさしい暖かさに大満足です。



他社製品と比較して、操作がわかりやすく日本製の魅力で決めました。
温度設定可能なプログラム式のタイマーもとても便利に使っています。



14 代表者の見直しと評価

新型ウィルスの影響もあり、創業以来、主力製品として生産してきたオイルヒーターを製造できなかったことは非常に残念なことでした。そのため、事業内容を大きく変えなければならず、結果として環境負荷の評価手法についても変更が必要となりました。

このような状況において、原単価を適切に設定し、環境活動結果の評価を行うことができたことは、貴重な成果となりました。これからも、事業内容は変化していくこと予想されますが、それに即した環境活動計画の立案を続けていくことが必要です。

今年度は、新開発製品を製造する予定ですので、その生産が始まる前に、環境負荷の見積もりや原単価の算出手法を確立できるよう、環境管理責任者を中心とした、環境推進委員会にてその計算方法を検討し、より意味のある環境活動になることを期待します。

代表取締役 岡田 純二



15 環境法規関連の遵守状況

当社の企業活動に伴い適用される環境関連法規は下記の通りです。

環境管理責任者が中心となり法規の順守状況についてチェックを行い、現在及び過去3年間で問題のない事を確認いたしました。

同様に関係機関及び顧客・近隣住民からの苦情、訴訟もございませんでした。

法規の名称	該当すべき要求事項 (対応すべき事項)	備考	判定
廃棄物処理法	委託基準	一廃収集業者の許可確認	○
	委託基準	産廃収集運搬 処理業者の確認及び契約	○
	保管基準		○
	マニフェスト交付		○
	産業廃棄物管理票交付等 状況報告書の提出		○
	水銀使用製品廃棄物		○
消防法	危険物の適正管理		○
容器リサイクル法	包装材料使用台帳の作成		○
家電リサイクル法	社内にて使用している 家電製品	今期排出なし	-
小型家電リサイクル法	社内にて使用している 小物家電製品	今期排出なし	-
フロン排出抑制法	エアコン コンプレッサードライヤー		○





eureks

ユーレックス株式会社

〒391-0011

長野県茅野市玉川字原山 11400-1080

[http : //www.eureks.co.jp](http://www.eureks.co.jp)